

信じぬくんた。たとえひとりになっても。

POUPELLE OF CHIMNEY TOWN

えんとつ町のプペル

プラネタリウム版

©Akihiro Nishino, YoshimotoKogyo

全天周映画 (大型ドーム映像) 2020年3月10日(火)より上映開始
※星空解説なし

! 上映時間は日によって変わります。最新情報は倉敷科学センターWebサイト、またはお電話にてご確認願います。

プラネタリウムのある科学館
倉敷科学センター

〒712-8046 倉敷市福田町古新田940
ライフパーク倉敷内 (福田公園北隣)
TEL (086)454-0300

Web : [倉敷科学センター](#) 検索

にしのアキヒロ作

「えんとつ町のプペル」

×

プラネタリウム

4000メートルの崖にかこまれ、その世界を知らない町がありました。
町はえんとつだらけ。くろい煙にとじこめられて、あおい空も、かがやく星もしりません。あるとき、夜空をかける配達屋さんが、煙をすってせきこんで、配達中の心臓を、うっかりおとししまいました。

えんとつ町のはずれのゴミ山で、ドクドクあばれる心臓に、ゴミがあれこれくっついて、とってもくさいゴミ人間が生まれたのです…。

プペル

ゴミ山から生まれたゴミ人間。
とってもきたなくて、
とってもくさい。

ルビッチ

えんとつ掃除屋。死んでしまった父親の
『煙のうえにはホシがある』という
言葉を信じている。



原作：にしのアキヒロ（西野亮廣） お笑い芸人・絵本作家。1980年生まれ。
絵本に『Dr. インクの星空キネマ』『Zip & Candy ロボットたちのクリスマス』
『オルゴールワールド』、小説に『グッド・コマmercial』、エッセイに
『嫌われ西野、ニューヨークへ行く』『魔法のコンパス』など著書多数。



声の出演

ナレーション：早見沙織

プペル：堀内賢雄

ルビッチ：佐倉綾音

©Akihiro Nishino Yoshimotokogyo / プラネタリウム版制作・配給：D&D ビクチャーズ

全天周映画（※星空解説なし）「えんとつ町のプペル」（約35分）

2020年3月10日（火）より上映開始

◆開館時間 9：00～17：15

◆休館日 月曜（祝日の場合は翌日）、年末年始

※臨時休演や上映時刻を変更する場合があります。
投映スケジュールはお電話にてお問い合わせください。

◆全天周映画観覧料

おとな500円／高校生350円／
こども（小・中学生）250円

※幼児は無料（ただし大人の保護者同伴のこと）

◆交通

・国道2号線 笹沖交差点から車で15分
（古城池トンネルを抜けて最初の信号を左折）
・瀬戸中央自動車道 水島ICから車で15分
（広江一丁目交差点で右折後、最初の信号を右折）

ライフパーク倉敷
倉敷科学センター

倉敷市福田町古新田940ライフパーク倉敷内（福田公園北隣）

TEL (086)454-0300

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。